

## 6 共有情報の活用による減災の研究

本研究では、減災情報共有プラットフォームで流通させる情報コンテンツの利活用ツールやシステムを開発し、情報の魅力を付加することを狙っている。平成 16 年度と同様に、(1) 応急対応と住民の防災活動支援システム構築、(2) マルチエージェントによる救助計画立案システム、(3) 地域住民の避難誘導最適化、(4) NBC 災害拡散推定技術、(5) ライフライン事業体との情報共有のサブテーマを設定しているが、この中でサブテーマ(5)については、プラットフォームとガス事業体との情報共有に関する研究が昨年度で終了し、また、(a) ライフラインの復旧プロセスにおける連携に関する研究は 2 章にまとめたため、本章では記述していない。本章では、研究の内容より、表 6-1 のような節の構成にて、研究成果を報告する。

- (1) 応急対応と住民の防災活動支援システム構築
  - (a) 被災情報の伝達・管理に関する研究
  - (b) 消防力の最適運用に関する研究
  - (c) 地域住民の防災活動支援技術の開発に関する研究
  - (d) 地域住民の防災活動支援に関する実証研究
- (2) マルチエージェントによる救助計画立案システム
  - (a) 社会システム障害予見、救助計画立案技術
  - (b) 災害情報可視化システム
- (3) 地域住民の避難誘導最適化
- (4) NBC 災害拡散推定技術
- (5) ライフライン事業体との情報共有
  - (a) ライフラインの復旧プロセスにおける連携に関する研究

表 6-1 本研究を構成するサブ研究テーマと研究担当機関

節	サブ研究テーマ名	研究担当機関
6. 1	被災情報の伝達・管理に関する研究	消防研究所
6. 2	減災情報可視化システム	東京大学竹内研
6. 3	地域消防力の最適運用に関する研究	東京大学関澤研
6. 4	地域住民の防災活動支援技術の開発に関する実証研究	工学院大学
6. 5	地域住民の防災活動支援に関する実証研究	豊橋技術科学大学
6. 6	社会システム障害予見、救助計画立案技術	産業総合技術研究所
6. 7	地域住民の避難誘導最適化	安全・安心マイプラン
6. 8	NBC 災害拡散推定技術	三菱重工業株式会社